

概要

SUPERA 連動部門別管理Ⅱの【翌期更新】は、次年度の部門別管理Ⅱの処理を始める前に行う業務です。

こんな時に利用します

新しい期の会計データを部門別管理Ⅱに初めて取り込む前に、実行します。

注意点

部門別管理Ⅱは WEB システムのように仮翌期状態にする事が出来ない為、WEB システムが仮翌期中でも部門別管理Ⅱでは翌期更新後に前期に戻って出力する事が出来ません。

前期の資料を出力する必要がなくなってから、部門別管理Ⅱで翌期更新を行ってください。

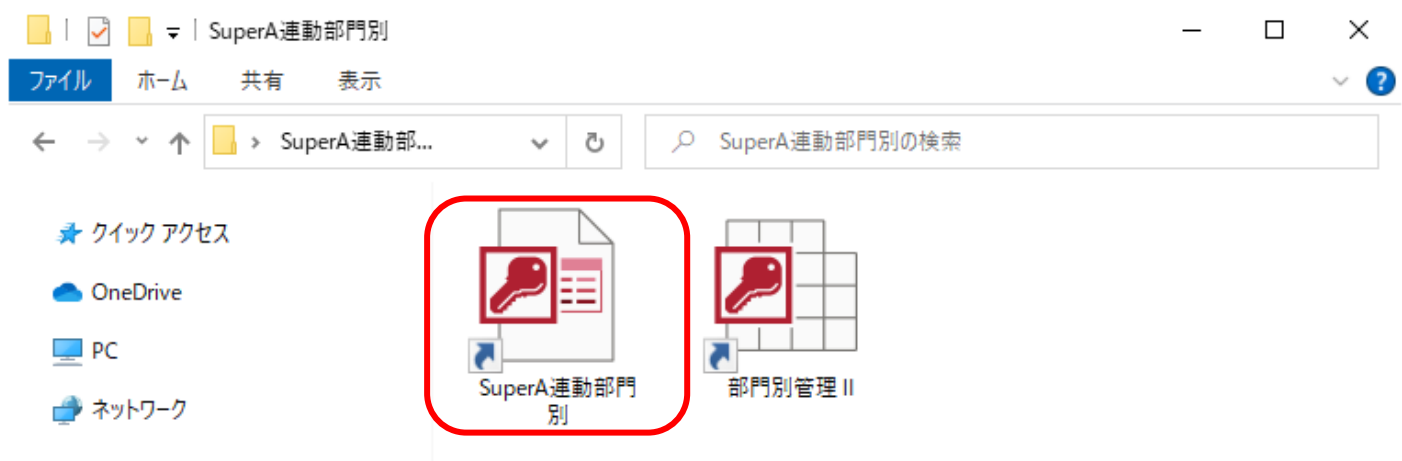
どうしても先に新しい期の参照をしたい場合は、【会社コピー】を行い、部門別データをバックアップしておき、前期のデータを再度出力する時にバックアップデータに戻す方法があります。予算管理や配賦を行っておらず、集合科目や集合部門の構成も同じであれば、前期からデータの再取込みを行ってから、翌期更新する方法もご紹介します。

この画面の次によく使う機能として

EXCEL で作成した予算データを部門別に取り込むには、【部門予算シート読込】か【年間予算シート予算取込】を行います。

配賦の設定を変更するには、【配賦基準】で設定変更を行います。

(Supera 連動部門別)



- ・デスクトップ上にある【Supera 連動部門別】、もしくは【Supera 連動】のショートカットをダブルクリックし、起動します。

(ログイン処理)

- Username と Password を入力し、【Login】 ボタンをクリックします。
Username と Password は、通常マスタの場合は「zaimua」、合併マスタの場合は「zaimu_zp」となります。

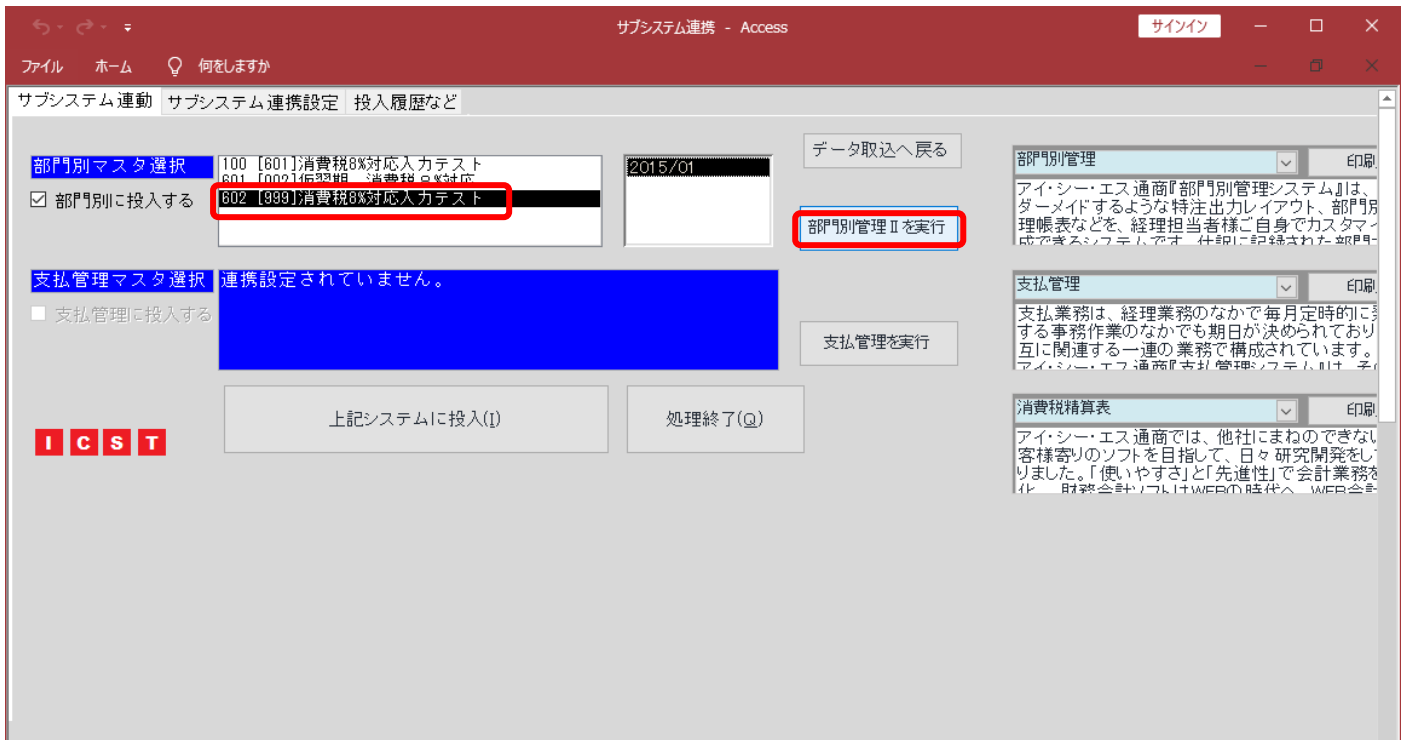
(取込処理)

ID	コード	会社名
61	601	アイシーエス通商 株式会社
1037	602	消費税10%対応マスタ
1057	603	消費税8%対応マスタ(6月決算)
1077	604	消費税8%対応マスタ(9月決算20日締)
937	650	アイシーエス通商 株式会社(決算修正入力用)
1297	652	仮翌期技能マスタ田-消費税10%対応マスタ

ID	コード	会社名	開始年月日	終了年月日	決算期
1454	602	消費税10%対応マスタ	2015/04/01	2016/03/31	14
1386	602	消費税8%対応入力テスト	2014/04/01	2015/03/31	13
1385	602	消費税8%対応入力テスト	2013/04/01	2014/03/31	12
1384	602	消費税8%対応入力テスト	2012/04/01	2013/03/31	11
1383	602	消費税8%対応入力テスト	2011/04/01	2012/03/31	10
1382	602	消費税8%対応入力テスト	2010/04/01	2011/03/31	9
1381	602	消費税8%対応入力テスト	2009/04/01	2010/03/31	8

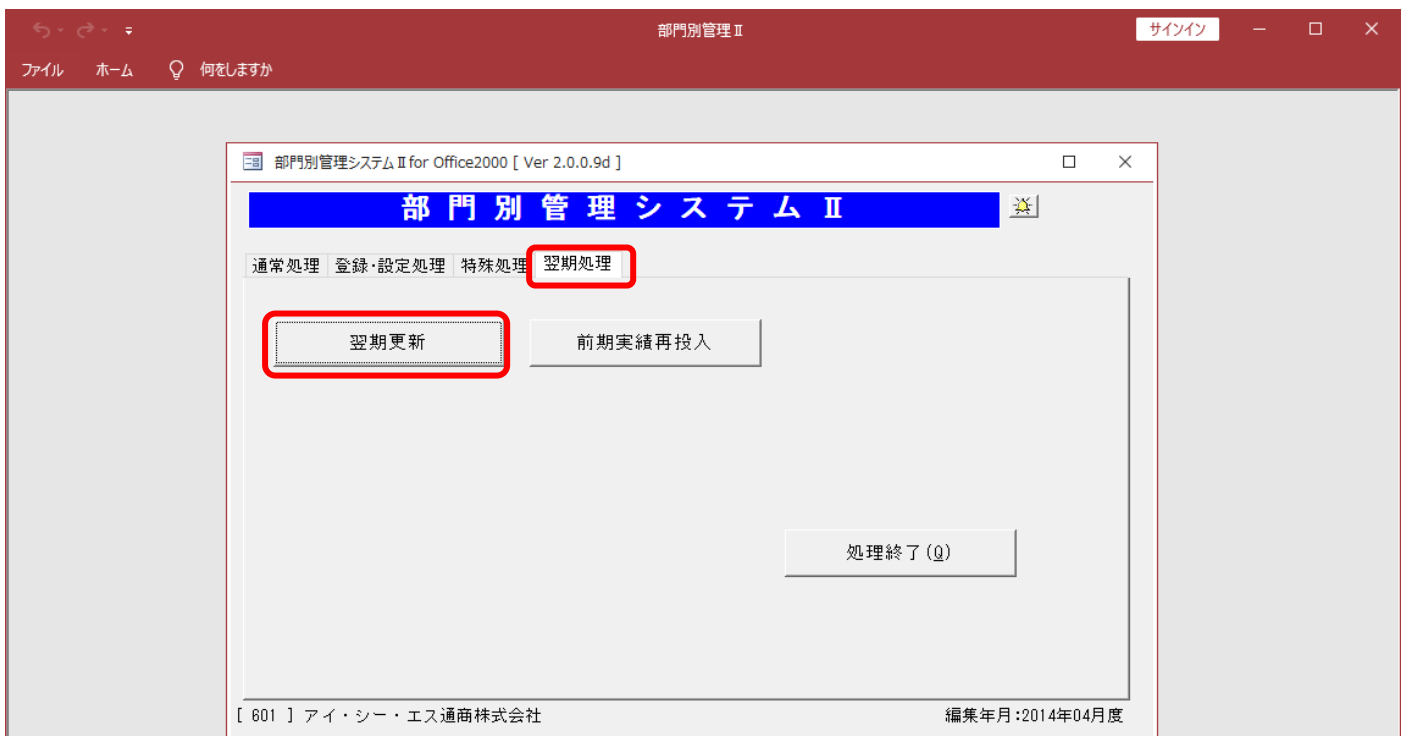
- 会社選択リストから該当の WEB 会社マスタを選択し、【閉じる】 ボタンをクリックします。
決算期や日付範囲指定はする必要はございません。

(部門別管理Ⅱへのデータ投入)



- ・ 部門別マスタが該当マスタになっている事を確認し、【部門別管理Ⅱを実行】ボタンをクリックします。

(翌期更新)

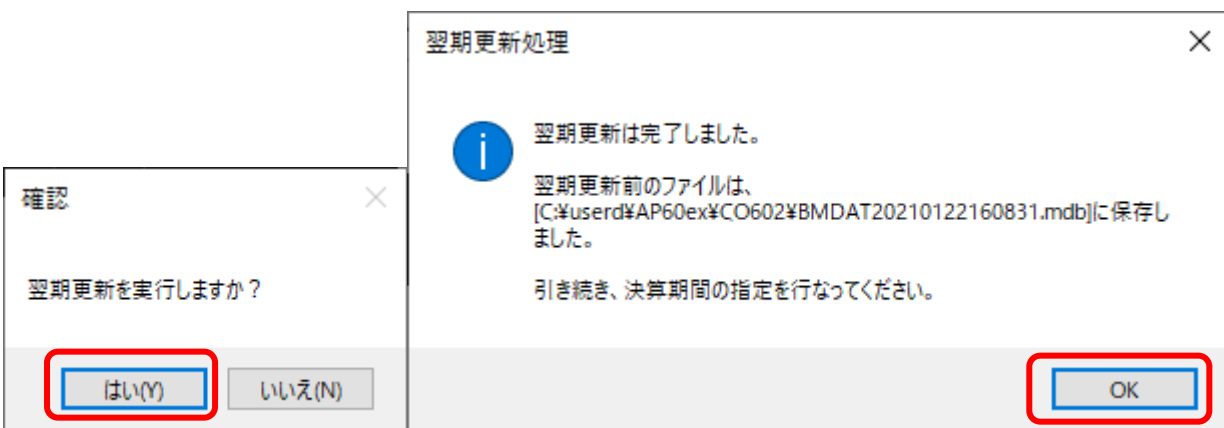


- ・ 【翌期処理】タブの【翌期更新】ボタンをクリックします。

(翌期更新処理)

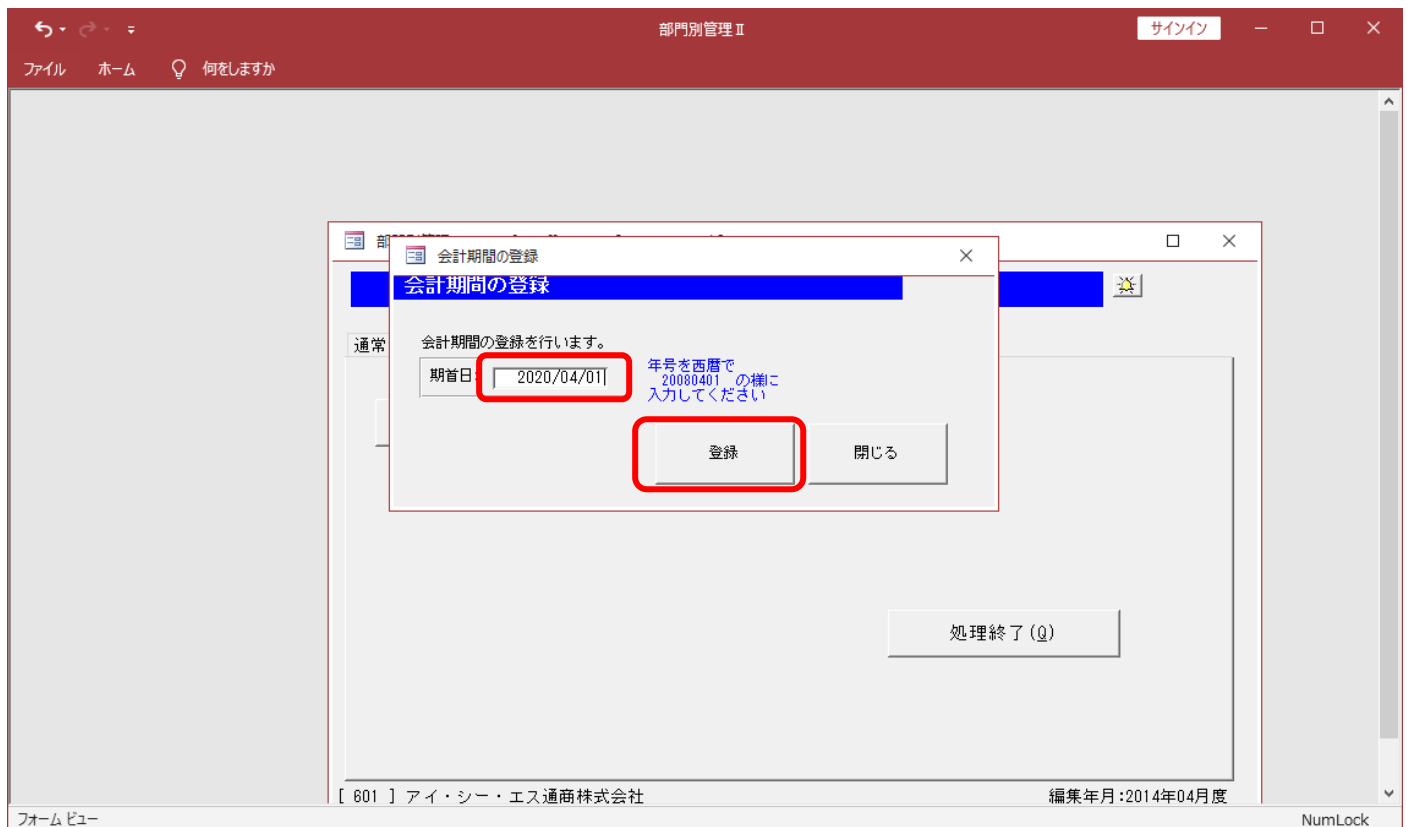


- ・残高を繰り越す科目（BS科目）があれば、該当の科目が反転している事を確認してください。非財務項目を使用し予算管理をしている場合、予算をクリアする時は「非財務項目の予算をクリアする」にチェックを入れてください。
- 設定確認したら、【翌期更新処理】ボタンをクリックします。

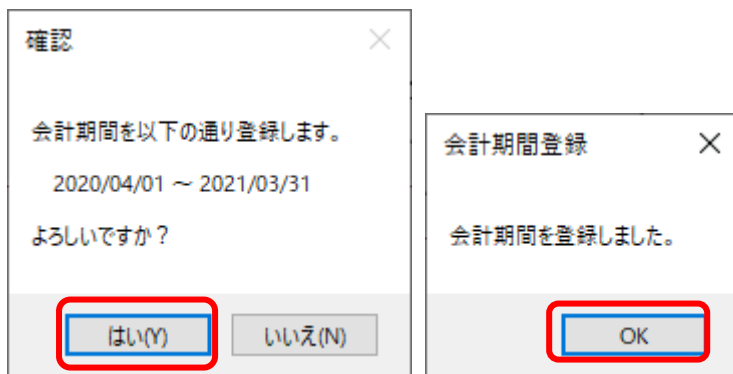


- ・「はい」・「OK」をクリックします。

(会計期間の登録)



- ・期首日を入力し、【登録】ボタンをクリックします。



- ・「はい」・「OK」をクリックします。
これで翌期更新されましたので、新しい期のデータ取込みが出来ます。

注意：会計システム側が仮翌期中に新年度の更新を実施する場合

例えば3月決算で前年の3月と当期の4月を決算が固まるまで併用して出力したい場合は弊社の電話サポートまでご連絡ください。

部門別管理Ⅱシステムの翌期更新後は前年の3月を出力しない場合は、上記の作業を実施していただいても構いません。